

P-EXPO

パララックス・アートセンター

鑑賞記録 - デモンストレーション資料

静かに語る素材

Parallaxe Art Center

パリ - 2025年10月18日

展覧会の鑑賞からP-Expoが作成できる資料の静的なサンプルです。

架空のサンプル

p-expo.paroptik.eu 向けに作成

鑑賞

ひとつの展覧会、ひとつの経路



この展覧会は、素材の記憶と微かな現象を探ります。重さ、侵食、透明性、共鳴、光が知覚を少しずつ変えていきます。

記録された経路



素材と痕跡



構造と通路



水と表面



光の現象



共鳴

1 h 42

鑑賞時間

10

記録した作品

7

巡った空間

作品 01

Silent Quarry

Marco Bernardi - 2025



サイレント・クォリー

エリアーヌ・ヴァルガ

2025年

掘削された石灰岩、黒鉛の粉、鉄の構造体、限定的な照明
可変寸法

サイレント・クォリーは、かつて採掘の場であった空間を静けさの状態へと変換します。掘削された石灰岩の面が光を捉え、黒鉛の粉が物質の重みを示し、鉄の構造体が視線を導きます。音は最小限に抑えられ、時間の感覚を生み出します。鑑賞者自身の動きが、静けさの知覚を形作ります。



素材と痕跡

石灰岩、グラファイト、緑青仕上げの鋼、アサンブラージュ。寸法可変。

個人的な観察

作品の周囲を歩くと、塊は鋼に支えられたり解放されたりするように見えます。光が異なる層を浮かび上がらせ、それぞれの隙間を採石場の断片へと変えます。

評価

4 / 5

作品の周囲を歩き、隙間を観察する。
。

選択

選んだ6作品



Silent Quarry

Marco Bernardi



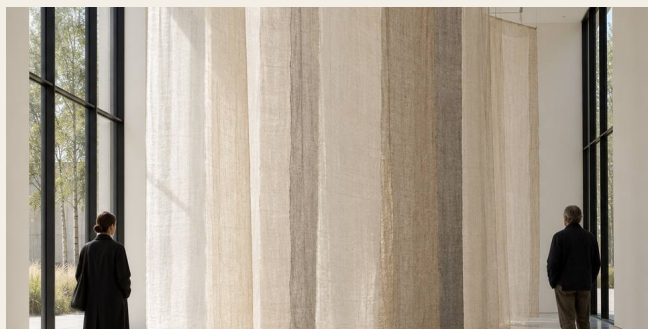
Folded Horizon

Elian Varga



Drift Memory

Elian Varga



Threshold

Camille Deschamps



Stone Echo

Gabriel Moreau



Mineral Veil

Clara Duvall

写真、キャプション、観察メモをまとめた選択です。最終書き出しの前にP-Expoで編集できます。

鑑賞が残すもの

鑑賞記録は、体験の時間の流れを保ちながら、背景、作品、キャプション、画像、メモをひとつにまとめます。

10

作品

7

空間

14

メモとメディア

まとめのメモ

経路を進むにつれ、重い素材は光と共鳴の現象へと変わっていきます。ゆっくり動き、隙間に注意を向けることを促す作品が、最も強く記憶に残ります。

再び見たい作品：Silent Quarry、Folded Horizon、Residual Light。採取、建築、知覚の関係について調査を続ける。

デモンストレーション資料

パララックス・アートセンター、展覧会、作品、作家、会場、日付はすべて架空です。